

2009年9月

全国アルコール・薬物依存

リカバリーマンス（回復月間）

20周年記念

## リカバリー（回復）

の声に加わろう！

共に学び、共に癒える

回復の中にいる人達と彼等を支える人達を祝福する20周年記念において、**全国アルコール・薬物依存リカバリーマンス（回復月間）**は、依存症（アディクション）、治療、そして回復について、コミュニティを通じ、オンラインの媒介を通じて、より多くの人達に伝えることで、その声が届く範囲を広げていきます。

2009年は“**回復の声に加わろう。：共に学び、共に癒**”をテーマとして、**リカバリーマンス（回復月間）**では国全体のコミュニティで次のことに取り組みます。

- 回復の中にいる冒険者達と、彼等の身近にいる人達と、そして彼等を助ける治療提供者達を祝福します。
- 依存症（アディクション）の影響を受けた本人達を、よりよく支援するために、インターネット上及びコミュニティ内にあるあらゆる資源を活用し、病気について人々に伝えることの必要性を強調します。
- 公共のリーダー達、地域のリーダー達に、コミュニティや、ウェブ上の媒体を通じて、依存症（アディクション）の現実について、治療の利益について、そして本当の回復の可能性について伝えます。

アメリカ保健社会福祉省  
物質乱用・精神保健局  
物質乱用治療センター  
[www.samhsa.gov](http://www.samhsa.gov)

2009年9月の第20回**全国アルコール・薬物リカバリーマンス（月間）**の祭典では、次のことが用意されています。

- ワシントンDCでの**全国リカバリーマンス（回復月間）**キックオフ報道イベント。国内及びオンラインでの地域イベント。依存症からの回復の中にいる人達—そして、彼等の近くにいる人達の祝福。
- 計画立案のための便利道具—短く表記された印刷物、詳細版が、[www.recoverymonth.gov](http://www.recoverymonth.gov)で入手できます。イベントの企画、発展に取り組む組織を支援します。
- マスコミ向けのヒントや便利道具—オンライン上でのみ入手可能。報道範囲を広げるためのガイダンス。特性に対応できるテンプレート。報道資料を作成・配布する方法のヒントもあります。
- テレビ・ラジオで公共放送するための資料（PSAs）と、テレビ・ラジオのシリーズ番組「**回復への道**」。
- 双方向型の**リカバリーマンス（回復月間）**のウェブサイト、ウェブキャスト（ネット上の放送）。
- 記念ポスターとパンフレット

資料は、2009年春から、物質乱用・精神保健局（SAMHSA）の**リカバリーマンス（回復月間）**のサイト[www.recoverymonth.gov](http://www.recoverymonth.gov)で入手可能。詳細は、SAMHSA 240-276-2750 まで